



VMware 向け Cisco 仮想マシン ファブリック エクステンダの管理

この章は、次の項で構成されています。

- [Cisco 仮想マシン ファブリック エクステンダについて, 1 ページ](#)
- [Cisco UCS Director での Cisco VM-FEX の統合, 1 ページ](#)
- [Cisco VM-FEX サポートのコンピューティング ポリシーの編集, 2 ページ](#)
- [VM-FEX サポートのネットワーク ポリシーの編集, 3 ページ](#)

Cisco 仮想マシン ファブリック エクステンダについて

仮想サーバの実装は、1 つの物理サーバのゲストとして実行される 1 つまたは複数の VM で構成されます。ゲスト VM は、ハイパーバイザまたは仮想コンピュータ マネージャ (VMM) と呼ばれるソフトウェア レイヤによってホストおよび管理されます。通常、ハイパーバイザは各 VM で仮想ネットワーク インターフェイスを示し、VM から他のローカル VM または別のインターフェイスから外部ネットワークへのトラフィックのレイヤ 2 スイッチングを実行します。

Cisco 仮想インターフェイス カード (VIC) アダプタとともに使用すると、Cisco 仮想マシン ファブリック エクステンダ (VM-FEX) は、ファブリック インターコネクタ内の外部ハードウェアベースのスイッチングに対するハイパーバイザによって、VM トラフィックのソフトウェアベースのスイッチングをバイパスします。この方法により、サーバの CPU 負荷を軽減し、高速スイッチングを行い、ローカルおよびリモートトラフィックに豊富なネットワーク管理機能セットを適用することができます。

Cisco UCS Director での Cisco VM-FEX の統合

Cisco UCS Director で Cisco VM-FEX を完全に統合するには、以下の表で説明しているタスクを実行します。

タスク	説明	参照
コンピューティング ポリシーの編集	DirectPath I/O を有効にするには、VM 上ですべてのゲストメモリを予約する必要があります。これは、VM のコンピューティング ポリシーを編集して実現できます。	Cisco VM-FEX サポートのコンピューティング ポリシーの編集, (2 ページ)
ネットワーク ポリシーの編集	アダプタ タイプは VMXNET3 にする必要があります。また、VM の DirectPath 対応のポートグループに関連付ける必要があります。	VM-FEX サポートのネットワーク ポリシーの編集, (3 ページ)

Cisco VM-FEX サポートのコンピューティング ポリシーの編集

-
- ステップ 1** メニュー バーで、[ポリシー (Policies)] > [仮想/ハイパーバイザポリシー (Virtual/Hypervisor Policies)] > [コンピューティング (Computing)] を選択します。
- ステップ 2** [VMware コンピューティングポリシー (VMware Computing Policy)] タブをクリックします。
- ステップ 3** 編集するポリシーを選択します。
- ステップ 4** [編集 (Edit)] をクリックします。
- ステップ 5** [コンピューティング ポリシーの編集 (Edit Computing Policy)] ダイアログボックスで、[テンプレートのオーバーライド (Override Template)] および [すべてのゲストメモリを予約 (Reserve all guest memory)] チェックボックスをオンにして、予約されたゲストメモリを指定します。
(注) 予約されたゲストメモリは、常に 4096MB よりも多くしておく必要があります。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
-

VM-FEX サポートのネットワーク ポリシーの編集

-
- ステップ 1 メニュー バーで、[ポリシー (Policies)] > [仮想/ハイパーバイザポリシー (Virtual/Hypervisor Policies)] > [ネットワーク (Network)] を選択します。
 - ステップ 2 [VMware ネットワーク ポリシー] タブをクリックします。
 - ステップ 3 編集するポリシーを選択します。
 - ステップ 4 [編集 (Edit)] をクリックします。
 - ステップ 5 [ネットワーク ポリシーの情報 (Network Policy Information)] 画面で、[VM ネットワーク (VM Networks)] の隣の + アイコンをクリックします。
 - ステップ 6 [VM ネットワークへのエントリを追加 (Add Entry to VM Networks)] 画面の [アダプタ タイプ (Adapter Type)] ドロップダウン リストから [VMXNET3] を選択します。
 - ステップ 7 [ポート グループ (Port Groups)] ペインで、追加するポートグループを選択します。
 - ステップ 8 [編集 (Edit)] アイコンをクリックします。
 - ステップ 9 [ポート グループへエントリを追加 (Add Entry to Port Groups)] 画面で、[VM DirectPath 対応のポートグループ (VM DirectPath enabled portgroup)] を選択します。
 - ステップ 10 [送信 (Submit)] をクリックします。
 - ステップ 11 [VM ネットワーク エントリの追加 (Add VM Networks Entry)] 画面で [送信 (Submit)] をクリックします。
 - ステップ 12 [ネットワーク ポリシーの情報 (Network Policy Information)] 画面で [送信 (Submit)] をクリックします。
-

